

令和 5 年度 横浜市社会教育コーナー 管理運営報告書

事業対象施設:横浜市社会教育コーナー 横浜市磯子区磯子 3-6-1-1

事業期間:令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

管理運営団体:特定非営利活動法人 夢・コミュニティ・ネットワーク

1 生涯学習・地域活動団体へ安全・安心な場の提供

(1)開館日数:346 日

休館日(原則毎月第 1 月曜日&年末年始 全 20 日)

(2)利用率・利用人数・利用コマ数(別紙:利用状況年間報告書)

(3)登録団体数:356 団体(令和 6 年 3 月 31 日現在)

分野	登録数	分野	登録数	分野	登録数	分野	登録数	分野	登録数
テニス	108	ダンス	39	合唱	33	市民活動	17	絵画	16
楽器演奏	15	太極拳	13	読書・朗読	12	体操	11	自治会・ 管理組合	11
健康福祉	9	多文化共生	8	外国語	8	卓球	7	青少年育成	6
手工芸	6	俳句・短歌	5	書道	5	子育て支援	4	生け花・フラワー アレンジメント	4
ヨガ	3	演劇	2	歴史文学	1	武道	1	パソコン	1
詩吟	1	ゲーム	1	囲碁・将棋	1	その他	8		

利用者・団体の変化

- ・コロナ禍も落ち着き、活動を控えていた団体が活動を再開し始めている。全体の登録団体数は令和 4 年度には 365 団体あったのが、令和 5 年度は 356 団体と減っている。
- ・新規利用登録団体総数は 61 団体(令和 4 年度は 53 団体) うち、37 団体がテニスの団体(令和 4 年度は 25 団体)で、そのうち外国の方による登録が 3 団体あった。
- ・テニスの他にも福祉団体、子育て、散歩、ヨガ、芸術、文化、楽器、読書活動、演劇等多様な活動団体が新規に団体登録し、活動を開始している。

2 施設の防災・防犯対策

(1)緊急時の対応

- ・施設内で火災が起きた場合は初期消火、消防署への連絡をし、地震の場合は、負傷者への対応をし、利用者を風上方向のスポーツ広場又は外へ避難させ、市教委へ連絡する等、具体的な避難経路と手順を訓練で確認した。
- ・事務所内にある AED について、その取扱い方を消防署職員から指導を受けた。人形を使い、実際に救急法の訓練を行った。

消防訓練:6月5日

(2)施設内の消火器設置場所、避難をする際の非常灯の場所は日々の業務の中で確認している。

(3)UR 都市機構より消防立ち入り検査を令和5年10月に行い、消火器、自動火災報知機設備、誘導灯の確認、事務所内カーテンの取り外し(防災性がなかったのを)を行い、磯子消防署長に報告した。

(4)その他の災害対策「磯子区洪水ハザードマップ」「土砂災害ハザードマップ」によると、社会教育コーナーの北西100mに土砂災害警戒区域がある。また「内水ハザードマップ」では1時間約150mmの雨で内水氾濫が起った際、2cmから20cmの道路冠水相当となることがわかっている。浸水時や地震の際の避難場所は磯子区役所となる。また、地域防災拠点は森東小であることをスタッフ全員で地図を用いて確認している。

3 生涯学習・社会教育に関する相談・コーディネート・情報提供

全相談件数(69件)

4月(5件), 5月(6), 6月(5), 7月(4), 8月(5), 9月(7), 10月(6), 11月(6), 12月(6), 1月(7), 2月(6), 3月(6)

- ・窓口で何か活動をしたい、団体に入って何か活動を始めたいという方やふらっとコーナーに入ってきて、掲示物を見たり、団体の会員募集のチラシを見に来る方が増えた。窓口に来なくても掲示を見ている方にはなるべく声をかけ、どのような活動を探しておられるのかを伺い、団体やサークルの紹介、イベント・講座等の情報提供を行っている。
- ・一時活動を控えていた方がまた活動をしたいと来所されたり、以前とは異なる活動、新しい団体を探す方も見受けられる。
- ・生涯学習文化財課主催「社会教育研究会」のファシリテーターの研修を5月24日に1回、その後8月22日には社会教育コーナーで1日かけてファシリテーターの実践体験の研修を実施した。
- ・同課の区の課題に対応する出前研修では、3区(栄、南、中区)へ出向いた。研修では職員やスタッフが日頃課題と捉えている内容について、ワークを行いながら職員同士で話し合い、解決の糸口とした。

4 社会教育コーナーの評価・検証

(1)利用者会議(別紙「令和5年度横浜市社会教育コーナー利用者会議報告書」参照)

- ・社会教育コーナーの運営も2年目となり、利用団体の人たちとも顔の見える関係ができてきている。現在利用している各分野の登録団体の代表者による交流会を実施した(令和6年2月8日)。

会議では、美術、テニス、体操、文化活動、合唱、の分野から各々代表の方が来られ、日頃から関心のあることやこうなるとより良いという提案をいただいた。参加者同士も他分野の活動を興味深く聞きあい、他の団体との交流や発表の場を求める声もあった。また、抽選会や予約の電子化などの話しも出て、他の施設では IT 化が進んでいることも話題に上がった。

(2)利用者アンケートの実施

- ・利用者にとって、より快適な施設となることを目的に、利用者の意見を聞く「利用者アンケート」を実施。結果についてはグラフにまとめ館内に掲示するとともに利用者会議で報告した。総数 202 名
- ・窓口での対応については「わかりやすい」「対応が良い」が 95.9%と高評価を得た。
- ・利用する手続きや予約方法については、72.6%が「現状のままで良い」であった。同時に、インターネットでの予約を希望する意見も複数あった。

(3)事業アンケート や講座実施の最後に受講者に向けてアンケートを取り集計している。

講座開催を何で知ったか、講座やイベントはどうだったか、居住区、今後どのような講座があると良いかなどのニーズ把握の情報源としている。

(4)窓口にご意見箱の設置。利用の点検確認票に職員への連絡事項の記入欄を設け、常に利用者の意見を受け取れる環境を設けている。窓口では職員が、利用者や相談者に話しやすい雰囲気です丁寧に対応した。

(5)利用団体の交流会を 12 月に実施。笑いヨガを楽しんだ後、掃除する部屋をくじで割り当て、日頃交流のない人と一緒に大掃除を行った。

5 業務に関する研修

(1)施設の管理運営に関する研修

- ・防災実習訓練：全員参加
- ・救命救急訓練：全員参加

(2)個人情報保護に関する研修

実施日：4 月 4 日

(3)生涯学習、社会教育等に関する研修

- ・横浜市教育委員会 市民活動・地域活動 新任者研修(4 月 28 日)
- ・市民局主催ネットワーク会議(12 月 18 日、2 月 28 日)

出前研修の実施

- ・栄区出前研修(11 月 10 日)
- ・中区出前講座(12 月 13 日)
- ・南区出前(12 月 2 日、2 月 27 日)

名古屋市女性団体、教育委員会

- ・打ち合わせ(8月5日)
- ・社会教育コーナーの視察と懇談会(9月28日)

社会教育実習生の受け入れ

- ・東海大学政治経済学部4年生
全13日、40時間、
実習生の企画運営講座の実施「ボランティア入門(ゴミ拾い&まちあるき体験)」
- ・創価大学 通信教育課程4年生(社会人)
全6日、27時間

◆ 保守管理維持管理報告書

業務	頻度		備考	実施日・結果等
設備建物維持管理 (建築・電気・消防設備)	5 回／ 月	管理者点検	職員による点検	別紙「管理者点検」のとおり
	3 回／ 年	定期点検	業者による点検 消防法上必要書類一式 点検及び館内点検	別紙「設備点検報告書」の とおり
空調設備の清掃	6 回／ 年	定期点検	業者によるフィルター掃除・点検	別紙「定期清掃作業報告書」の とおり
第一種特定製品点 検(空調設備)	3 回／ 年	定期点検	室外機、室内機	別紙「簡易点検チェックシート」 のとおり
自動ドア点検	2 回／ 年	定期点検	自動ドア専門メンテナンス	5 月 8 日:各部清掃、締付け 10 月 2 日:各部清掃、締付け
自動火災報知設備 点検票	2 回／ 年	定期点検	専門メンテナンス	5 月 8 日、11 月 6 日 異常なし
防火対象物点検	1回／年	点検	消防法上必要書類一式点 検及び館内点検	10 月 18 日 異常なし
清掃業務	平日	日常清掃	シルバー人材職員による各 部屋とトイレ・回廊等の清掃	
	1回／ 2 か月	定期清掃	業者による清掃:床ワック ス、網戸、ガラス、換気扇等 中心	4月3日、6月5日、8月7日、 10月2日、12月4日、2月5 日別紙「定期清掃作業報告書」 のとおり
	日曜・ 祝日	日常清掃	スタッフによる各部屋と トイレ・回廊等の清掃	
小破修繕	随時			下欄内訳のとおり

小 破 修 繕 内 訳			
対応月	内 容	対応月	内 容
10 月 13 日	ガラスピート交換	11 月 6 日	テニスコート補修
11 月 7 日	男子トイレ手すり取り付け	12 月 6 日	テニスコート補修
11 月 7 日	女子トイレ手すり取り付け		

◆自主事業報告書

事業の目標1 社会参加

主体的な参加のきっかけづくり

① 社会教育の場の運営

利用者が主体的に活動にかかわれるよう、毎回の挨拶や声かけなど職員が利用者とのコミュニケーションを積極的に図った。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後は手洗いや手指衛生、換気の徹底を引き続き行いながらも、マスクの着用を個人の判断に委ねるなど、活動促進に向かう雰囲気をつくった。利用時間の5分前には掃除を終えていただき、次の利用者の入室を促し、スポーツ広場では雨の日の後のコート整備、落ち葉の掃除をし、利用者に気持ちよく使っていただくことを心掛けた。

スタッフは窓口業務をより確実に正確に行えるよう努力するとともに、利用者の声を受け取れるように風通しの良いコミュニケーションをとり、利用者に使いやすい施設となるよう努めた。常に工夫と提案を出し合いながら市民にとってより使いやすい施設運営を行っている。

② ホームページの管理

- ・利用者が見やすく、わかりやすいページを意識し、発信した。
- ・施設の空室状況を毎日更新することで、利用者が活動予定を立てやすいようにした。
- ・必要に応じて更新した。

③ メールマガジンの発行

- ・毎月1回、希望者にメールマガジンを送付し、施設からのお知らせや実施事業を発信した。

④ ブログ・X(旧ツイッター)の配信

- ・ホームページ内にブログ「学びのとびら」を置き、社会教育に関わる情報を提供した。
- ・X(旧ツイッター)では身近な情報や次のイベント案内等、タイムリーな情報提供を心がけた。

⑤ 掲示板や館内掲示の充実

- ・掲示板に情報内容の「タイトル」を貼り、カテゴリー分けをすることで、情報を取りやすくした。
- ・古い情報を更新し、見やすい掲示を心がけた。
- ・活動団体の作品や発表会の内容などを掲示し、利用者に伝えることで、交流・参加の糸口とした。

⑥ 相談・コーディネート

- ・市民が生涯学習の相談をしやすいう、明るく丁寧な窓口対応を心がけた。
- ・活動団体につなぐ際には、個人情報保護に配慮するとともに、スムーズに情報提供が行えるように職員間の共有を確実に行った。

⑦ 読書活動による社会参加の場づくりと交流「おはなしの国」

目的：読書活動に関わる活動団体の活躍の場づくりと市民の読書活動の推進を図る。

日程：全 10 回

対象：主に未就学児とその親

参加人数：205 人

内容：団体をコーディネートして「おはなしの国」を開催した。活動団体にアンケートをとり、実施の希望や内容などを調整し、全 10 回を実施。運営資金や団体への謝金等は助成金（磯子区ふれあい助成金）を活用した。

課題：団体同士でネットワークをつくり当日の運営についても協力ができることをめざし、次年度は団体を越えた合同チームをつくり、協力して活動することでそれぞれにスキルアップをはかる。

⑧ 親子の広場

目的：乳幼児をもつ親同士がともに子育てや社会的課題について学ぶと共につながり、仲間づくりや社会参加の一步を支援する場として開催。

日程：全 8 回

対象：未就学児とその親

参加人数：160 人

内容：季節行事の工作やふれあい遊びを通じて、関わりあう楽しさを体感した。

成果：昨年度の課題であった集客に関しては、チラシ配布や周辺住民への声掛け等、広報活動の努力が実り、事前に定員に達することが増えた。

⑨ 乳幼児親子の交流の場づくり「英語でリトミック等」

目的：乳幼児をもつ親同士がともにつながり、仲間づくりや社会参加の一步を支援する場として開催。

日程：全 6 回

対象：未就学児とその親

参加人数：100 人

内容：親子がリトミックなどを通じて、一緒に遊びながら楽しく交流した。活動団体が運営の力をつけ、チラシ作りや受付なども団体で取り組めるようになった。

⑩ 若者の社会参加【新規】若者企画体験プロジェクト

目的・内容：社会教育実習生として当施設に関わった大学生が企画し、「ボランティア入門」の講座を実施した。

ゴミ拾いというボランティアと、地域を知るための“まちあるき”をジョイントした講座で、もっと地域を知りたいという若者の思いから企画が生まれた。

日程：全 1 回

参加人数：10 人

事業の目標2 つながりづくり

多様な主体との連携・協働の推進

① 学校・地域コーディネーターのネットワークづくり(交流会)

目的:学校・地域コーディネーターの活動現場での課題の共有・情報交換を通し課題解決等を図る。

日程:全3回開催

対象:学校・地域コーディネーター(磯子区内)

参加人数:22人

内容:(第2回)学校・地域コーディネーターが、学校で活動する地域のボランティアに伝える必要のある学校特有のルールや、児童・生徒と触れ合う時の心得について話し合う(第3回)小学校・中学校のイベントで使える雰囲気づくり(アイスブレイク)体験 (第4回)学校で使う書類の書き方、予算の使い方を実施した。

成果:学校・地域コーディネーターは各学校に1人しかおらず、ネットワークを作る前は不安や疑問を解決できずにいたが、他校のコーディネーターとの情報交換や相談ができるようになることで、悩まずに役割を果たすことができるようになった。また互いの疑問を出し合い、市教委の担当主事や磯子区学校連携担当のお話を伺ったり、お互いの事例を出し合ったりすることで、解決の糸口を見つけられることもあった。

課題:磯子区内のコーディネーターで集まることの成果が出てきているので、今後は周りの地域や市域にも少しずつ交流会を広げ、ネットワークを作っていけるようにしたい。

② 図書館と市民活動・生涯学習支援センターの連携支援

目的:図書館と市民活動・生涯学習支援センターが連携できるようコーディネートすることにより、双方の強みを生かした事業の実施を支援する。磯子図書館とは読み聞かせボランティア交流会への情報提供等でつながった関係を今後はさらに深めていく。

③ 紙芝居等を用いた交流会(読書プロジェクト)

目的:読書活動に関わる人や活動をはじめたい人へのスキルアップの機会を通して、読書活動推進のネットワークをひろげ、お互いに学びあう機会の提供を図る。

日程:年3回(大人が楽しむおはなし会(2回)、やってみよう!紙芝居(1回))

対象:各学校の図書ボランティア、絵本が好きな人、おはなしに関心のある人

参加人数 計79人

内容:朗読や紙芝居、絵本の読み聞かせ、特に紙芝居については、初心者用に実施のレクチャーと演じ方の基礎について紹介する講座を行った。

課題:「大人が楽しむおはなし会」は学校ポストと図書館で配布したチラシから定員を超す図書関係者を集めることができた。一方で「やってみよう!紙芝居」は内容が初心者向けに大変効果のあるものであったが、参加者が増えなかった。学校ポストと図書館だけではない、市域のチラシの配布方法、HPや市教委の広報ツールを利用する方法を考えていきたい。

④ 磯子区NPO連絡会への参画

区内 NPO の横つなぎの会。毎月 1 回の定例会において情報交換や研修(インボイス勉強会等)の実施のほか会報を発行。6 月には、いそご区民活動支援センターとの共催で「地域活動フォーラム」を行い、体験講座や交流イベントに参画。今後も連携を深めていきたい。

⑤ 磯子区館長連携会への参画

隔月で区内地域施設の館長が集う情報交換の機会。連携して実施した「いそびゴールデンウィーク 2023」では、当施設もスタンプラリーを実施し、当施設では 273 人が景品を交換した。

⑥ 市内・区内の社会教育関係機関との連携

当法人が青葉区、磯子区、南区の依頼を受け、担い手育成や職員研修の事業を実施している関係を生かしその区の生涯学習担当者との連携を深めた。また、教育委員会の研修で出会った区支援センター職員から担い手講座の相談や学習展開の相談を受けた。

事業の目標3 人材育成

地域の学びと活動を活性化させる人材の育成

① 社会教育・生涯学習関係職員への対応・サポート

・学習支援活動のための環境整備や市民が主体的に活動するために職員が行う支援についてのスキルアップをサポートした。具体的には来館や電話、研修現場などにおいて、担い手育成の講座の内容への相談を受ける。必要に応じて適切な解決が図られるよう助言し、講座や研修の実施などを行った。

② よこはま社会教育士ネットワーク

目的:市内の社会教育士および社会教育士をめざす人たちの情報交換と交流を図る。

日程:全 8 回開催

対象:社会教育士および社会教育士をめざす人

参加人数:76 人

内容:生涯学習の取組事例の紹介や毎回テーマを決め「若者の現状と社会参加」「社会教育支援者の役割と専門性」などについて学び合った。

課題:開催案内の周知・広報、社会教育士関連講座の受講者の参加へつなげていく。

③ 社会教育士を目指す人の育成(全 4 回講座)

目的:地域の課題を解決するための学びを支える、社会教育士を目指す人に向けた人材育成講座。受講者が講座終了後、各区で学びを支援する担い手として活動できるようになることを目指す。

日程:全 4 回

対象:地域で市民活動をしている人、社会教育士または社会教育士をめざす人

参加人数:60 人

内容:地域の課題解決に関わるプログラムの企画立案方法をグループでワークしながら実践的に体得する。

他者と話し合いワークをすることで、社会課題の捉え方、ファシリテーションスキル、合意形成の方法などを身につける。

成果：講座参加者が「よこはま社会教育士ネットワーク交流会」に参加し、称号取得のための取り組みを始めた。

④ 地域活動の担い手育成

「ファシリテーション講座」

目的：市民活動団体の会議や市民企画事業の会議など、会議ファシリテーションについて学び、地域づくりの実践的な力をつける。

日程：全1回

対象：地域活動の担い手、地域で市民活動をしている人、テーマに関心のある人など

参加人数：15人

内容：市内で生涯学習、社会教育、市民活動に関心を持つ市民が、ファシリテーションの目的や技術を学び、学んだことを地域で活かし、学び続けるきっかけとした。

成果：ファシリテーションはその場や人、目的によってさまざまな方法があることを知り、実際にファシリテーションを体験することで、実践に役立つ技を持ち帰ることができた。

⑤ 地域防災 防災から考える地域づくり

「防災のための紙芝居&救急法」

目的：専門家と連携し市民の地震防災・救急救命などを学び、地域防災の啓発・理解を促進する人材を育てる。

日程：全1回

対象：一般市民、学齢期の子どもと親など

参加人数：20人

内容：現役の消防士及びその仲間がいる団体と一緒に参加した市民が、日頃から防災に必要なことをクイズで答えたり、実際に起きた際の行動などについて楽しく学び合い、防災意識の向上に努めた。また、心肺蘇生法、AEDの取り扱いなどについて実演した後、体験した。

成果：手作りの紙芝居に子どもたちは見入っており、楽しみながら救急連絡の方法などを学んでいた。また消防士による救命救急法など実体験できたことが効果的であった。

新たな地域課題への取組

① 困難を抱えた子どもたちへの学習支援

目的：さまざまな理由で学習に困難を感じている小中高生の学習面をサポートすることで、より生き生きとした生活が送れるよう支援する。

日程：全137回

対象：学習に困難を抱える学生

参加人数：2,010名

内容:学習や社会生活などで不安を抱える子どもたちの学びの場「自習支援ばれっとる一む」「いそご勉強会」
課題:子どもだけで通ってくるため、保護者が一堂に会する機会がなく会としての情報共有が難しい。

② 発達が気がかりな子どもをもつ保護者のピアカウンセリング

目的:発達が気がかりな子どもをもつ保護者同士のピアカウンセリングの実施し、保護者の仲間づくりの場を提供する。

日程:全 11 回

対象:発達が気がかりな子どもをもつ保護者

参加人数 延べ 80 人

内容:個別級・通級・放課後ディサービス等、他では得られにくい情報について先輩ママから聞くことで、少し先の将来について見通しが立ち、安心することができる場となった。

成果:他のエリアにもこのような場をつくりたいとの声があり、立ち上げの支援をおこなった。

広報・周知

- ・広報よこはま磯子区版および磯子区民活動支援センターの情報誌「いそつな」に各種開催の事業情報を掲載した。
- ・教育委員会生涯学習支援課を経由し市内関係各所にチラシ配架を依頼した。それによって、学校の図書に関わるボランティアさんの参加が増えるなど、効果が顕著だった。
- ・地域情報紙「タウンニュース」「はまかぜ」などに講座情報を掲載するほか、磯子区役所や図書館、地域の子育て支援施設等にチラシを配架。「まちの掲示板」に事業チラシを貼るなど幅広く周知した。
- ・当施設のホームページのほか、法人のホームページ・メールマガジン・会報紙においても、事業について発信し、多様な人に情報が届くように努めた。

その他の取組み

① 利用者アンケート

目的:利用者にアンケートを行うことで、ニーズや要望など把握し、よりよい施設の運営にいかしていくこと。

日程:11 月 1 日から 11 月 30 日

対象:施設利用者 計 202 名の回答

内容:コーナーを利用している団体に利用している部屋、施設の使いやすさ、窓口の対応、手続き予約方法、他団体との交流、今後のイベント等の希望、その他ご意見などを伺った。

《結果概要》

特に施設の使いやすさについては、85%使いやすいと回答があり、窓口の対応についても、約 96%がわかりやすいとあり、記述にも、明るく丁寧な対応が良いとの評価が多かった。

手続きや予約方法については、現状のままで良いが約 73%、改善すべきが約 11%でその理由が Web 予約が出来ることや、キャンセルについての条件の変更などの声があった。

また、他団体との交流の機会については、不要が約 67%、交流の機会や発表の場があると良いという意見が約 33%であった。

② 利用団体交流会

目的:コロナ禍で中止していた年末の大掃除を再開すべく、社会教育コーナー主催で「笑いヨガ」の体験をしてもらい、くじでグループになり掃除をし、その後利用団体同士の交流会を行った。

日程:2月8日

参加人数:17人

内容:笑いヨガの体験で知らない人同士も笑い合い、仲良く掃除をする雰囲気がつくられた。

その後他団体の人同士でグループになり、互いに話をしながら掃除を行った。掃除をしたグループ毎に自己紹介などをしてお互いを知り合った。

成果:また「笑いヨガ」をやりたいという声が多く、掃除をする前に一緒になって楽しくウォーミングアップをすることが有効であることがわかった。

課題:来年度はもう少し多くの団体に参加してもらえると良い。

③ 利用者会議

目的:登録団体による利用者会議を実施し、意見交換の内容を管理運営に生かすことで、市民による市民のための施設を目指す。

日程:2月8日

対象:登録団体の代表

参加人数:10名(団体代表6人、当施設4名)

内容:実施したアンケートの結果を参加者に説明し、当施設から事業内容や運営についても伝えた。

利用者からはそれぞれの活動内容から見た日頃の施設利用に関する意見交換を行い、活動形態による細かな希望から、部屋の申請等の共通の話題が出され、より利用しやすい施設になるよう話合った。すぐに改善できること(花壇の整備をボランティアでやりたい。ピアノの調律はいつやっているのか、など)はコーナー職員ですぐに対応し、Web予約の導入、申込のデジタル化、交流スペースの絵のモチーフの移動などについては、市教委に共有した。

④ 市民活動・生涯学習支援センターとの関係づくり

出前講座や社会教育研究会などを通して各区の市民活動・生涯学習支援センター職員と顔の見える関係ができた。引き続き、コミュニケーションを深めることで、当施設へのニーズを把握し、事業や施設運営に生かしていく。

⑤ 事業アンケート

事業開催時に毎回アンケートを実施した。感想のほか、参加者理由や情報元などを聞くことで、次の事業の参考とした。

職員研修

- ・毎月の休館日を職員研修に宛て、そこで生涯学習・社会教育について、個人情報保護について、AED 研修など、毎回テーマを決めて研修を実施し、利用者のニーズに応えられるよう取り組んだ。
- ・横浜市からの案内のあった研修のほか、外部の研修も積極的に受講し、専門的な知識やスキルアップの機会とした。
- ・出前講座や社会教育研究会などを通して各区の市民活動・生涯学習支援センター職員と顔の見える関係ができた。引き続き、コミュニケーションを深めることで、当施設へのニーズを把握し、双方の事業・施設運営に生かしていく。

◆資料

1. 令和 5 年度 自主事業一覧
2. 令和 5 年度 利用料金収入一覧
3. 令和 5 年度 利用状況 年間報告書
4. 令和 5 年度 利用者会議 報告書
5. 利用者アンケートまとめ
6. 保守管理維持管理報告書の別添資料

横浜市社会教育コーナー 令和5年度事業計画書 および 事業報告書

作成2024/4/12

事業実施の方針
市民が社会参加しながら地域の課題をみつけ、主体的に課題を解決し、豊かな人生を送ることを目指します。社会教育施設として「学び」による地域づくり、つながりづくり、人づくりを推進します。

	事業名	目的	内容	計 画				報 告			
				回数	各回 募集人数	収入	支出	回数	延べ 参加人数	収入	支出
事業の目標1 社会参加 主体的な参加の きっかけづくり	社会教育の場の運営	横浜市内を中心に各機関・施設・団体等の情報の収集・整理・発信を行い、市民や団体へ幅広く社会参加につながる情報の提供をし、社会参加のすそ野の見える化をすすめる	利用者だれもが主体的に活動にかかわれるよう、挨拶や声かけなど職員が利用者とのコミュニケーションを積極的に図り、風通しの良い意見の言いやすい関係を構築する。また、窓口案内を多言語対応できるよう工夫した。研修室・アートルーム・スポーツ 広場等の適切な管理と充実した運営を職員全員で取り組んだ	随時		0	0	随時		0	0
	ホームページの管理		自主事業をはじめ市内機関・施設・団体のイベントや講座情報をTwitterにて掲載し広く周知した→TwitterからX(旧Twitter)に変更	随時		0	0	随時		0	0
	メールマガジンの発行		ホームページに掲載した情報を中心に機関・施設・団体等の各種情報を登録者に定期的に配信した。月1回発行 → 登録88名	12		0	0	12		0	0
	ブログ・ツイッターの配信		社会教育や学習に関する身近な情報をブログ(学びのとびら)で発信し、社会教育や学習に関心をもってもらうきっかけをつくった	随時		0	0	随時		0	0
	掲示板や館内掲示の充実		コーナー前の歩道に設置されている掲示板を一部開放。又、館内の壁、配架ラックに市内機関・施設や団体のイベントや講座のポスターやチラシを配架・掲示した	随時		0	0	随時		0	0
	相談・コーディネート	専門の職員(社会教育士やコーディネーター)を配置し、市民の社会教育や生涯学習に関する相談、生涯学習関係職員の相談にきめ細やかに対応する	相談者の学習活動が活発になるよう、助言や必要な情報を提供した。また、相談内容の記録を蓄積し内部で共有することにより相談業務を円滑に進めた	随時		0	0	随時		0	0
	読書活動による社会参加 場づくりと交流	おはなし会ボランティア養成講座修了生や地域・学校で読み聞かせやおはなし会をしている人たちに実践の場を提供	幼児から大人を対象に「おはなし会」を実施。併せて実践者同士の交流を促進した。「おはなしの国」【共催事業】	8	10	0	0	10	205	0	0
	親子の広場	乳幼児をもつ親同士がともに子育てや社会的課題について学びと共につながり、仲間づくりや社会参加の一步を支援	楽しい雰囲気の中で手遊びや歌遊びを行うことで、交流を深め、顔見知りを作る機会とした。「親子の広場」「みんなで遊ぼう」【共催事業】	10	20	0	0	8	160	0	0
	【新規】若者の社会参加 若者企画体験プロジェクト	若者(学生・企業人)が集い、自由な発想で活動できる場をつくり、プロジェクトを通して地域の異なる世代の人と関わる機会を提供し、社会参加を促す	プロジェクトメンバーで交流をしながら、テーマを設定し学び合い、「街歩き&ゴミ拾い」のボランティア体験企画を実施した。	3	10	10,000	2,000	1	10	0	1,000
事業目標2 つながりづくり 多様な主体との 連携・協働の推進	学校・地域コーディネーターの ネットワークづくり	学校と地域をつなぐ学校・地域コーディネーターが活動しやすい環境づくりを支援する	交流・情報交換会を実施し、課題共有やプログラム・書類づくりについて学びあう他、日頃からの伴走支援を実施。「学校地域コーディネーターしゃべり場」	3	10	0	0	3	22	0	5,796
	図書館と市民活動・生涯学習支 援センターの連携支援	図書館と市民活動・生涯学習支援センターが連携できるようコーディネートすることにより、双方の強みを生かした事業の実施を支援する	磯子図書館の読み聞かボランティア交流会への情報提供や活動団体紹介のほか、それぞれの開催案内の広報協力を行うことで市民の活動を応援した	随時		0	0	随時		0	0
	紙芝居等を用いた交流会	横浜市内各区にある昔話やそれを元に作成した紙芝居をツールにした交流会や相互学習を行う機会の提供	横浜の昔話を題材した紙芝居・影絵等を持ち寄り、実演発表しあうことで、活動者が区を超え横浜の物語に触れる機会とした。「大人のためのおはなし会」など	1	20	0	0	3	79	0	0
	磯子区NPO連絡会への参画	磯子区内のNPOと連携して事業を企画運営することにより、磯子区の様々な市民活動を活発にする	磯子区NPO連絡会と連携した取組の実施。いそご区民活動支援センターと共催する地域活動フォーラムに取り組んだ。6月3日参画	6				6		0	0

		磯子区館長連携会への参画	磯子区内の施設の連携と情報共有をすすめる	磯子区内の施設長が情報交換や連携を図り、協力していそびゴールデンウィークを開催した。景品交換数 273人	4					6		0	0
事業目標3 人材育成 地域の学びと活動を 活性化させる人材の育 成	社会教育・生涯学習関係職員への対応・サポート	学習支援活動のための環境整備や主体的に活動する市民の育成など、学習を支援する職員としてのスキルアップをサポートする		各区支援センターや関係機関から寄せられた課題等について、必要に応じ、適切な解決が図られるよう支援した	随時					随時		0	0
	よこはま社会教育士ネットワーク	社会教育士の学びあうコミュニティを支えるために情報・交流と力量形成に役立つ場を提供をする		社会教育士としてのスキルを高め、学習支援者として学び続けられるようサポートした。【共催事業】	10	15				8	76	0	0
	社会教育士を目指す人の育成	地域の学びを支える社会教育士を目指す人のための人材育成講座。受講者が講座終了後、各区で学びを支援する担い手として活動できるようになることを目指す		社会教育士について理解を深め、ファシリテーション能力、プレゼンテーション能力、コーディネート能力を身に着ける講座を実施。「社会教育士をめざす人のための基礎講座」	6	20	100,000	50,000		4	60	28,000	54,222
	【新規】地域のボランティアが学校に行くために	地域の人がスキルを活かして学校で指導者として活動するために必要なことを知り、身につける		学校の授業に地域の人が関わる機会が増えてきたことから、教育委員会事務局学校支援・地域連携課職員より、学校の常識・ルールについて地域コーディネーターに話してもらう機会をもった。「学校地域コーディネーターしゃべり場」	3	20	20,000	0		なし	-	-	-
	【新規】地域活動の担い手育成	市民活動団体の会議や市民企画事業の会議など、会議ファシリテーションについて学び、地域づくりの実践的な力をつける。		市内で生涯学習、社会教育、市民活動に関心を持つ市民が、ファシリテーションの目的や技術を学び、学んだことを地域で活かし、学び続けるきっかけとした。「ファシリテーション講座」	2	30	60,000	33,000		1	15	15,000	37,090
	【新規】地域防災 防災から考える地域づくり	専門家と連携し市民の地震防災・救急救命などを学び、地域防災の啓発・理解を促進する人材を育てる		現役の消防士およびその仲間の団体と一緒に、日頃から防災に必要なこと、実際に起きた際の行動などについて楽しく学びあい、防災意識の向上に努めた。「防災のための紙芝居 & 救急法」【共催事業】	2	20	0	10,000		1	20	0	0
地域課題への 取組み	困難を抱えた子どもたちへの学習支援	学習障がいを抱えたり、様々な理由で学習の遅れが生じている子どもの支援をする		社会的課題支援事業として位置づけ、社会教育施設として学習の継続性を担保した。「自習支援ばれっとーむ」「いそご勉強会」【後援事業】	40		0	0		137	2,010	0	0
	発達が気がかりな子どもをもつ保護者のピアカウンセリング	発達が気がかりな子どもをもつ保護者の仲間づくりの場を提供する		発達が気がかりな子どもをもつ保護者同士のピアカウンセリングの実施。「虹色カフェ」【共催事業】	10	5	0	0		11	80	0	0
	多文化共生社会への意識づくり	いそご多文化共生ラウンジでボランティア活動をはじめの人にに向けた、多文化共生を理解するための学びや心構えを参加型のグループワークで身につける		磯子区地域振興課主催の「講座 磯子で日本語ボランティア入門」「やさしい日本語教室」等、多文化共生社会への理解や心構えを学ぶ場の提供、きっかけづくりをサポートした	1	20	10,000	5,000		なし	-	-	-
その他の取組み	利用者会議	登録団体による利用者会議を実施し、意見交換の内容を管理運営に生かすことで、市民による市民のための施設を目指す		利用者会議での内容や結果を施設内に掲示するとともに、引き続き施設の整備や運営に生かしていく。参加6団体	1		0	0		1	10	0	0
	【新規】 利用団体アンケート	コーナーを利用する団体にアンケートを行う		利用団体にアンケートを行うことで日頃のニーズやコーナーへの要望などを把握し、施設の運営にいかしていく。202名	随時		0	0		1		0	0
	【新規】 利用者交流会	コーナーを利用する団体の交流を図る		気軽に参加できるようにミニイベント（笑いヨガ体験）、大掃除、交流お茶会を実施。交流会ではグループに分かれ情報交換を行った						1	17	0	0
職員研修	生涯学習・市民活動に関連する自主研修の設定および外部研修への参加	基礎研修の他、生涯学習や社会教育について、当団体のアドバイザー等による専門的な知識、スキルアップのための研修を行う。また、職員の外部研修等への積極的な派遣及び通信講座の受講を薦めるなど、各種の資格取得を推進する		市民局・教育委員会主催の研修、および当法人内での職員研修を重ねることで、社会教育コーナーの設置目標に向かって専門性を高めた。全体研修10回（個人情報保護、社会教育、磯子消防署による消火訓練、AED訓練、避難誘導訓練など）	随時		0	0		10		0	0
						200	200,000	100,000			2764	43,000	98,108
					累計	延人数	収入予算	支出予算		累計	延人数	収入計	支出計

令和5年度 「横浜市社会教育コーナー」 収支予算書及び報告書

(指定管理者が記入する様式)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	13,220,000		13,220,000	13,220,000	0	横浜市より
利用料金収入	4,000,000		4,000,000	3,682,790	317,210	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	200,000		200,000	43,000	157,000	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	262,000	0	262,000	265,728	△ 3,728	
印刷代・ロッカー	140,000		140,000	149,893	△ 9,893	
自動販売機手数料	20,000		20,000	22,090	△ 2,090	
自動販売機電気料・目的外使用	100,000		100,000	92,545	7,455	
その他（ シャワー ）	2,000		2,000	1,200	800	
受取利息	25		25	31	△ 6	
収入合計	17,682,025	0	17,682,025	17,211,549	470,476	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,160,250	0	12,160,250	11,874,288	285,962	
給与・賃金	11,293,250		11,293,250	10,927,757	365,493	日勤・夜勤スタッフ
社会保険料	550,000		550,000	637,511	△ 87,511	
通勤手当	317,000		317,000	309,020	7,980	
健康診断費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	1,370,575	0	1,370,575	1,441,292	△ 70,717	
旅費	2,000		2,000	1,360	640	
消耗品費	225,335		225,335	321,952	△ 96,617	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	180,000		180,000	240,278	△ 60,278	利用許可証60,610円含む
通信費	350,000		350,000	412,683	△ 62,683	
使用料及び賃借料	40,920	0	40,920	40,920	0	
横浜市への支払分	40,920		40,920	40,920	0	自販機目的外使用
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	9,900		9,900	9,900	0	
施設賠償責任保険	29,920		29,920	29,920	0	
サイバーリスク保険	40,500		40,500	40,760	△ 260	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	12,000		12,000	28,435	△ 16,435	
リース料	360,000		360,000	315,084	44,916	
ホームページ運営費	110,000		110,000	0	110,000	
地域協力費	0		0	0	0	
事業費	100,000	0	100,000	91,852	8,148	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	100,000		100,000	91,852	8,148	
自主事業費	0		0	0	0	
管理費	3,835,700	0	3,835,700	3,542,673	293,027	
光熱水費	1,951,180	0	1,951,180	1,569,897	381,283	
電気料金	1,781,180		1,781,180	1,387,742	393,438	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	170,000		170,000	182,155	△ 12,155	
清掃費	1,244,020		1,244,020	1,307,798	△ 63,778	
修繕費	300,000		300,000	300,498	△ 498	
機械警備費	145,200		145,200	145,200	0	
設備保全費	170,500	0	170,500	193,600	△ 23,100	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	81,400		81,400	104,500	△ 23,100	消防設備点検（総合・機器 各年1回）、防火対象点検（年1回）
電気設備保守	39,600		39,600	39,600	0	自動ドア
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	49,500		49,500	49,500	0	建物設備点検（年3回）
共益費	24,800		24,800	25,680	△ 880	
公租公課	79,500	0	79,500	86,104	△ 6,604	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他（法人税等・所得税）	79,500		79,500	86,104	△ 6,604	法人税・県民税・市民税等86,100円、受取利息所得税4円
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	96,000	0	96,000	165,733	△ 69,733	
本部分			0	0	0	
当該施設分	96,000		96,000	165,733	△ 69,733	税理士・社労士顧問料按分165,733円(合計994,400円÷6事業)
ニーズ対応費	40,000		40,000	40,000	0	ピアノ調律40,000円
支出合計	17,682,025	0	17,682,025	17,241,942	440,083	
差引	0	0	0	△ 30,393	30,393	

自主事業費収入	200,000			43,000		
自主事業費支出	100,000			91,852		
自主事業収支	100,000			△ 48,852		

管理許可・目的外使用許可収入	120,000			114,635		
管理許可・目的外使用許可支出	40,920			40,920		
管理許可・目的外使用許可収支	79,080			73,715		

令和5年度 「横浜市社会教育コーナー」 収支予算書及び報告書

収入の部															(税込、単位：円)	
科目	当初予算額 (A)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	収入合計 (B)	差引予算額 (A)－(B)	説明
指定管理料	13,220,000	1,110,000	1,110,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	13,220,000	0	横浜市より
横浜市による運営支援														0	0	
利用料金収入	4,000,000	716,250	292,450	266,850	311,000	300,650	305,150	308,050	284,200	287,540	297,950	120,150	43,550	3,533,790	466,210	
利用料金収入（振込分）		9,600	16,200	14,400	12,800	12,800	12,800	14,400	12,800	9,600	9,600	14,400	9,600	149,000	△ 149,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	200,000			15,000		28,000								43,000	157,000	
自主事業収入														0	0	
雑入	262,000	67,604	21,316	10,922	12,632	62,295	15,353	13,192	15,030	10,678	12,858	11,785	12,063	265,728	△ 3,728	
印刷代・ロッカー	140,000	62,476	16,024	4,052	6,463	12,258	8,146	6,924	8,120	5,345	6,959	6,294	6,832	149,893	△ 9,893	
自動販売機手数料	20,000	1,803	1,217	2,170	1,244	2,892	1,807	1,693	2,635	1,508	1,549	1,941	1,631	22,090	△ 2,090	
自動販売機電気料・目的外使用	100,000	3,325	4,075	4,700	4,725	46,945	5,200	4,375	4,075	3,825	4,250	3,450	3,600	92,545	7,455	
その他（ シャワー ）	2,000				200	200	200	200	200		100	100		1,200	800	
受取利息		25				12						15	4	31	△ 6	3月決算：受取利息（源泉所得税分）4円
収入合計	17,682,025	1,903,454	1,439,966	1,407,172	1,436,432	1,503,757	1,433,303	1,435,642	1,412,030	1,407,818	1,420,408	1,246,350	1,165,217	17,211,549	470,476	
支出の部																
科目	当初予算額 (A)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	支出合計 (C)	差引予算額 (A)－(C)	説明
人件費	12,160,250	1,028,833	1,067,128	998,128	1,064,858	994,228	1,020,771	993,978	964,141	918,826	891,625	877,405	1,054,367	11,874,288	285,962	
給与・賃金	11,293,250	914,112	995,600	926,600	950,700	922,700	947,700	943,920	909,045	863,730	842,800	830,260	880,590	10,927,757	365,493	日勤・夜勤スタッフ
社会保険料	550,000	57,091	55,528	55,528	55,528	55,528	57,071	32,378	32,376	32,376	26,105	26,105	151,897	637,511	△ 87,511	3月決算：労働保険料119,723円(労災40,972円、雇用78,751円)
通勤手当	317,000	57,630	16,000	16,000	58,630	16,000	16,000	17,680	22,720	22,720	22,720	21,040	21,880	309,020	7,980	
健康診断費	0													0	0	
勤労者福祉共済掛金	0													0	0	
退職給付引当金繰入額	0													0	0	
事務費	1,370,575	197,328	140,646	94,362	92,296	73,279	92,852	82,361	108,919	85,606	87,820	70,331	315,492	1,441,292	△ 70,717	
旅費	2,000			1,000	360									1,360	640	
消耗品費	225,335	4,070	4,950	7,988	20,403	6,417	10,748	16,495	22,795	19,467	13,189	4,180	191,250	321,952	△ 96,617	各月：モップ3,960円、消耗品(蛍光灯11,210円、掛時計2,395円、消臭ビーズ他220円、レジスター52,500円、電液時計13,075円、掃除機28,999円、ファイル・日用品他78,891円)
会議簡易費	0													0	0	
印刷製本費	180,000	6,459	67,896	21,271	7,824	5,789	16,469	3,539	22,486	3,190	10,485	6,476	68,394	240,278	△ 60,278	八雲堂(コピー4,378円、印刷機用マスター・インク各2本22,440円)、名刺印刷2,684円、トナー38,892円
通信費	350,000	37,927	38,353	33,996	35,582	32,176	37,508	33,870	35,291	34,162	35,909	31,328	26,581	412,683	△ 62,683	通話料7,409円、通信費14,082円、奇数月:OCNプレッツ光基本料3,410円、切手1,680円
使用料及び賃借料	40,920	40,920	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40,920	0	
横浜市への支払分	40,920	40,920												40,920	0	自販機目的外使用
その他	0													0	0	
備品購入費	0													0	0	
図書購入費	9,900	9,900												9,900	0	月刊社会教育2023.4月～2024.3月号
施設賠償責任保険	29,920	29,920												29,920	0	
サイバーリスク保険	40,500	40,500											260	40,760	△ 260	サイバーリスク保険積算金260円
職員等研修費	10,000													0	10,000	
振込手数料	12,000	1,375	3,190	3,850	1,870	2,640	1,870	2,200	2,090	2,530	1,980	2,090	2,750	28,435	△ 16,435	振込手数料、各月：横浜銀行EB手数料(6月まで)2,200円、(7月以降)1,100円
リース料	360,000	26,257	26,257	26,257	26,257	26,257	26,257	26,257	26,257	26,257	26,257	26,257	26,257	315,084	44,916	各月：パソコン15,400円、コピー機9,130円、リソノ1,727円
ホームページ運営費	110,000													0	110,000	
地域協力費	0													0	0	
事業費	100,000	0	4,090	33,000	0	50,000	3,762	0	1,000	0	0	0	0	91,852	8,148	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	100,000		4,090	33,000		50,000	3,762		1,000					91,852	8,148	
自主事業費														0	0	
管理費	3,835,700	322,030	238,486	281,802	228,187	332,383	216,362	306,439	271,366	607,717	199,635	298,969	239,297	3,542,673	293,027	
光熱水費	1,951,180	145,590	96,313	132,078	119,485	156,278	127,763	143,669	102,843	142,957	111,493	162,647	128,781	1,569,897	381,283	
電気料金	1,781,180	116,479	96,313	103,179	119,485	128,016	127,763	104,947	102,843	114,907	111,493	133,536	128,781	1,387,742	393,438	スタンダード65,015円、動力63,766円
ガス料金	0													0	0	
水道料金	170,000	29,111		28,899		28,262		38,722		28,050		29,111		182,155	△ 12,155	
消耗費	1,244,020	142,400	75,133	135,484	77,962	161,865	74,359	128,730	77,613	158,492	73,902	122,082	79,776	1,307,798	△ 63,778	シルバー人材79,776円
修繕費	300,000							8,470	292,028					300,498	△ 498	
機械置備費	145,200	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	145,200	0	各月：ALSOK12,100円
設備保全費	170,500	19,800	52,800	0	16,500	0	0	19,800	68,200	0	0	0	16,500	193,600	△ 23,100	
空調衛生設備保守	0													0	0	
消防設備保守	81,400		52,800						51,700					104,500	△ 23,100	協栄美装(消防設備点検・防火点検)
電気設備保守	39,600	19,800						19,800						39,600	0	神奈川ナブコ(自動扉定期保守)
害虫駆除清掃保守	0													0	0	
駐車場設備保全費	0													0	0	
その他保全費	49,500				16,500				16,500				16,500	49,500	0	協栄美装(年3回)：建物設備点検16,500円
共益費	24,800	2,140	2,140	2,140	2,140	2,140	2,140	2,140	2,140	2,140	2,140	2,140	2,140	25,680	△ 880	各月：UR（共益費1,700円、割賦金440円）
公租公課	79,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	86,104	86,104	△ 6,604
事業所税														0	0	
消費税	0													0	0	
印紙税														0	0	
その他（法人税等・所得税）	79,500												86,104	86,104	△ 6,604	3月決算：法人税・県民税・市民税等86,100円、受取利息所得税4円
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	96,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	165,733	165,733	△ 69,733
本部分														0	0	
当該施設分	96,000												165,733	165,733	△ 69,733	3月決算：税理士・社労士顧問料按分165,733円(合計994,400円÷6事業)
ニーズ対応費	40,000		20,000							20,000				40,000	0	ピアノ調律20,000円
支出合計	17,682,025	1,548,191	1,470,350	1,407,292	1,385,341	1,449,890	1,333,747	1,382,778	1,345,426	1,632,149	1,179,080	1,246,705	1,860,993	17,241,942	440,083	
差引	0	355,263	△ 30,384	△ 120	51,091	53,867	99,556	52,864	66,604	△ 224,331	241,328	△ 355	△ 695,776	△ 30,393		
自主事業費収入	200,000	0	0	15,000	0	28,000	0	0	0	0	0	0	0	43,000	157,000	
自主事業費支出	100,000	0	4,090	33,000	0	50,000	3,762	0	1,000	0	0	0	0	91,852	8,148	
自主事業収支	100,000	0	△ 4,090	△ 18,000	0	△ 22,000	△ 3,762	0	△ 1,000	0	0	0	0	△ 48,852		
管理許可・目的外使用許可収入	120,000	5,128	5,292	6,870	5,969	49,837	7,007	6,068	6,710	5,333	5,799	5,391	5,231	114,635	5,365	
管理許可・目的外使用許可支出	40,920	40,920	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40,920	0	
管理許可・目的外使用許可収支	79,080	△ 35,792	5,292	6,870	5,969	49,837	7,007	6,068	6,710	5,333	5,799	5,391	5,231	73,715		

2022年度受領した次年度分

単位:円

一般利用	月	研修室A/B	研修室C	アートルーム	トレーニングルーム	スポーツ広場	付帯設備	返金	計	コピー	印刷	ロッカー	シャワー	累計
	2月	28,800	15,000	46,400	48,000	20,900	10,100	0	169,200	0	0	0	0	169,200
	3月	45,000	27,000	57,600	66,400	40,800	11,500	-2,800	245,500	545	0	0	0	246,045
	計	73,800	42,000	104,000	114,400	61,700	21,600	-2,800	414,700	545	0	0	0	415,245

2023年度利用料金収入

単位:円

一般利用	月	研修室A/B	研修室C	アートルーム	トレーニングルーム	スポーツ広場	付帯設備	返金	計	コピー	印刷	ロッカー	シャワー	累計
	4月	48,600	35,000	68,800	80,800	60,400	13,700	-5,750	301,550	5,130	4,001	52,800	0	363,481
	5月	48,600	39,000	60,800	72,800	64,900	12,000	-5,650	292,450	9,050	6,374	600	0	308,474
	6月	51,000	25,000	67,200	65,600	53,700	13,200	-8,850	266,850	3,350	702	0	0	270,902
	7月	55,200	32,000	64,000	77,600	69,400	14,900	-2,100	311,000	3,420	3,043	0	200	317,663
	8月	52,000	30,000	64,000	72,000	69,700	16,500	-3,550	300,650	5,990	6,268	0	200	313,108
	9月	50,400	37,000	59,200	78,400	65,600	14,900	-350	305,150	5,950	2,196	0	200	313,496
	10月	58,800	29,000	62,400	72,000	81,300	12,500	-7,950	308,050	3,150	2,774	1,000	200	315,174
	11月	60,600	27,000	52,800	70,400	63,300	13,400	-3,300	284,200	4,530	3,590	0	200	292,520
	12月	51,000	34,000	56,000	65,600	69,300	13,740	-2,100	287,540	4,500	845	0	0	292,885
	1月	54,600	32,000	56,000	73,600	74,900	13,600	-6,750	297,950	3,190	3,769	0	100	305,009
	2月	31,800	22,000	6,400	31,200	32,200	5,300	-8,750	120,150	4,800	1,494	0	100	126,544
	3月	12,000	4,000	1,600	8,000	20,800	4,400	-7,250	43,550	3,450	3,382	0	0	50,382
	計	574,600	346,000	619,200	768,000	725,500	148,140	-62,350	3,119,090	56,510	38,438	54,400	1,200	3,269,638

令和5年度横浜市社会教育コ一ナ一利用状況年間報告書

部屋別及び時間帯別

		研修室A	研修室B	研修室C	アートルーム	トレーニングルーム	交流スペース	スポーツ広場	合計	午前	午後	夜間	合計
利用人数 (単位:人)	本年	8,064	6,160	2,838	8,500	10,162	3,860	2,880	42,464	20,855	16,332	5,277	42,464
	前年	7,391	6,402	3,264	8,815	10,746	4,136	2,506	43,260	19,463	17,717	6,080	43,260
利用コマ数	本年	665	456	385	531	1,081	－	858	3,976	1,827	1,569	580	3,976
	前年	602	488	435	539	1,118	－	796	3,978	1,837	1,609	532	3,978
総コマ数(R5年度)		1,944	1,944	972	972	1,944	－	1,171	8,947	3,353	3,354	2,240	8,947
利用率	本年	34.2%	23.5%	39.6%	54.6%	55.6%	－	73.3%	44.4%	54.5%	46.8%	25.9%	44.4%
	前年	31.0%	25.1%	44.8%	55.5%	57.6%	－	66.9%	44.4%	54.8%	47.9%	23.7%	44.4%
利用率前年対比		110.3%	93.6%	88.4%	98.4%	96.5%	－	109.6%	100.0%	99.5%	97.7%	109.3%	100.0%

月別合計数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数 (単位:人)	本年	3,353	2,930	3,765	3,890	3,622	3,799	3,427	3,806	3,062	3,175	3,675	3,960	42,464
	前年	3,331	3,309	3,843	3,560	2,534	3,515	3,851	4,114	3,325	3,936	3,887	4,055	43,260
利用コマ数 (※1)	本年	289 (284)	316 (322)	349 (352)	359 (333)	299 (276)	358 (361)	343 (346)	354 (357)	306 (313)	309 (320)	326 (341)	368 (373)	3,976 (3,978)
	前年	284 (281)	347 (269)	406 (265)	384 (279)	324 (159)	409 (160)	391 (296)	405 (284)	360 (257)	363 (252)	383 (226)	424 (301)	4,480 (3,029)
総コマ数(R5年度)		749 (756)	752 (775)	755 (769)	782 (767)	780 (787)	755 (743)	777 (769)	748 (746)	690 (688)	689 (677)	710 (703)	760 (778)	8,947 (8,958)

※1: ()内数字は研修室A～C・アートルーム・トレーニングルーム5部屋分のコマ数

利用率 (※2)	本年	38.6%	42.0%	46.2%	45.9%	38.3%	47.4%	44.1%	47.3%	44.3%	44.8%	45.9%	48.4%	44.4%
	前年	37.6%	41.5%	45.8%	43.4%	35.1%	48.6%	45.0%	47.9%	45.5%	47.3%	48.5%	47.9%	44.4%
利用率前年対比		102.7%	101.2%	100.9%	105.8%	109.1%	97.5%	98.0%	98.7%	97.4%	94.7%	94.6%	101.0%	100.0%

※2:利用率は研修室A～C・アートルーム・トレーニングルーム5部屋分となります。 上記「月別合計数」表内の()内数字で計算

--

社会教育コーナー利用者会議

2024 年 2 月 8 日(木)13:30~15:00 研修 C
(敬称略)

◎自己紹介

池田 千恵: 体操 トレーニングルーム月2回利用 広さもよく使いやすい、職員の対応が早い

関口 洋 : テニス スポーツ広場を利用している

若林 一樹: フラワーサークル 月2回研修室を使っている、抽選会には参加していない

石塚 三吾: 絵画 利用者会議はずぶん前にも参加 長い間利用

古賀 啓子: 俳句 コロナで活動が止まり、不安定ではあるが隔月活動。職員の対応が良い

原田 実 : 合唱 アートルーム月1回利用 気持ちよく利用している

海・潮に関わるいろいろなジャンルの曲を歌っている

◎施設保全について

資料をもとに説明した

◎利用者アンケートの結果について

資料をもとに説明した

◎意見交換 (A はコーナー職員)

Q:花壇の整備が業者だけでなく、ボランティアによる草取りも行ったようだが、どのようにやっているのか?

関心がある。募集はかけているか?

A:時期が決まっておらず周知が難しいが、お知らせのチラシを掲示するので、見て欲しい

Q:申込み一週間以内のキャンセル可能期限をもう少し延ばして欲しい

A:利用者アンケートでもそうした声をいただいている。これまでの決まりですすめているが、いただいた声は横浜市教育委員会に伝える

Q:公の機関で、絵画の活動をやりだしたのはここ(社会教育コーナー)が初めて。その時、油絵は匂いの問題で、ダメということだったが、今もそうか?

また、以前はいろいろな催し事があり、盆栽のイベントもあったが、今はどうか?

A:現在も油絵は匂いの関係で、使用はできない。盆栽イベントは現在実施していない

Q:絵画サークルの主な活動場所はアートルームが多いが、入り口正面の交流コーナーのところに、絵のモチーフの人形・花瓶などが置いてある。アートルーム側に移動はできないか? 最近、子どものイベントも多く、子どもの手が届くところにガラスや陶器があり、落として怪我をする危険がある

A:移動できるよう、検討する

Q:合唱の基礎練習でピアノを使用しているが、ピアノの調律をいつやっているのか知りたい。

かなりずれていて、気になる

A:調律した日にちと、今後の予定月をピアノの上に掲示する

Q:ロビーのコーヒーサービスを復活して欲しい。コーヒーは一杯 100 円で飲めた

A:以前コーヒーサービスをやっていたことは知っていたが、100 円というのは知らなかった。

まだ難しいかもしれないが、検討する

Q:抽選会はこのままで、あわせて web 予約を導入してほしい

A:利用者アンケートでは web 予約希望の割合が低かった。世代的に web を利用する人が少ないのかもしれない

Q:申込み用紙の記入項目が多い。簡素化して欲しい

A:すぐには変えられないが、真摯にうけとめる

Q:磯子公会堂は、キャンセルが一ヶ月前まで大丈夫なので、この施設も同じようにして欲しい

A:公会堂は横浜市の予約システムで管理している。当施設はそこに入っていないので、同じようには難しい

Q:電話連絡が多いので、メールで連絡して欲しい

A:すぐに対応する

Q:入り口付近のチラシを、見やすいように置いて欲しい。時期ごとにあるとわかりやすい

A:置き方を工夫する

Q:テニスの場合は少人数なので、パソコンで確認して電話で申込めるのは我々には合っている

A:今の体制から、すぐに web へ移行するのは難しいがより良い方法を検討していく

利用者の多くが web を使えるかはわからない

Q:スポーツ広場で活動する際、公園の時計を見るが、時間がずれている

A:コーナーで時計を準備し、見えるところに置くようにする

Q:団体のチラシを作成したので、貼って欲しい

A:窓口に持ってきてください

Q:会員登録は、現状2年更新だが、早いように感じる。利用している団体は4年に一回にはできないか？

1年間に一度も利用しなかった団体は、抹消するというやり方はどうか？

A:コロナがあり、やっと今動き出したところ。検討していく

・コーヒースerviceは、またやって欲しい

・掃除がいきとどいて、床もピカピカできれいでよい

以上

アンケート結果 横浜市社会教育コーナー

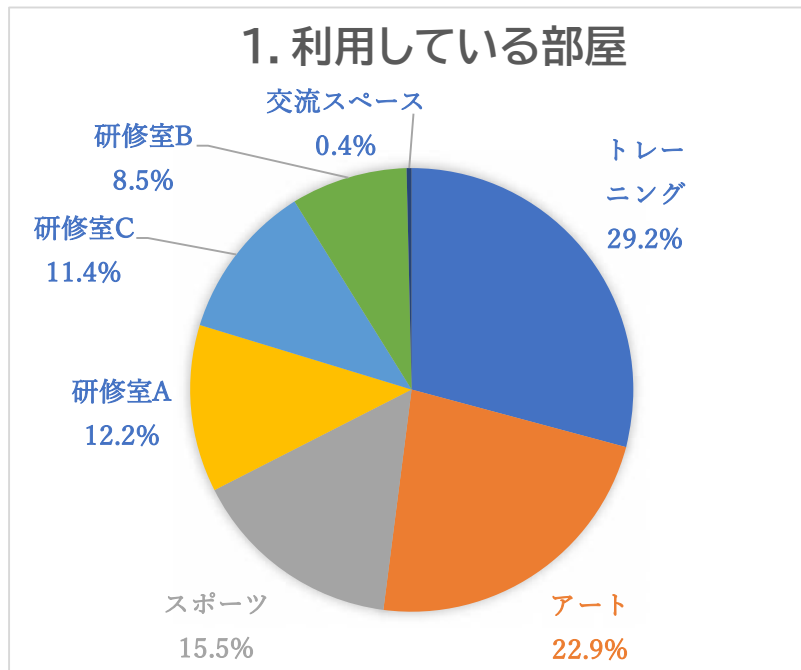
2024 年 1 月 11 日

アンケート実施期間：2023 年 11 月 1 日～11 月 30 日

アンケート回収 202 枚

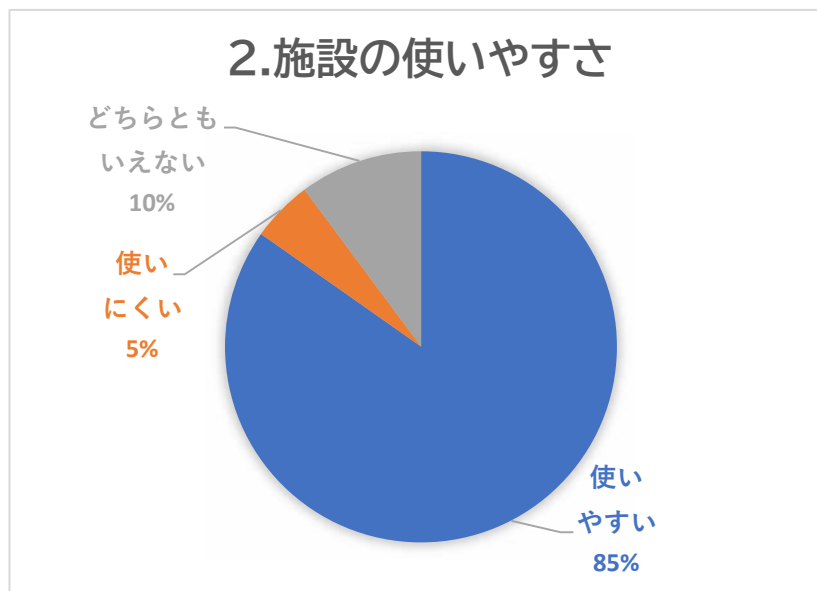
1. いつも利用される部屋はどこですか（複数回答可）

□研修室A：33 名 □研修室B：23 名 □研修室C：31 名 □アートルーム：62 名
□トレーニングルーム：79 名 □スポーツ広場（テニスコート）：42 名
□交流スペース：1 名



2. 施設は使いやすいですか

□使いやすい：167 名 □使いにくい：10 名 □どちらともいえない：20 名



2 施設は使いやすいですか

【使いやすい】

- ・広々として動きやすい
- ・広々していて良いです
- ・卓球台を利用していますが広々と使えるのでありがたいです
- ・部屋が広く机や椅子も自由に動かして黒板やホワイトボードも大きくて使いやすいです。コピー機を使えるのも非常にありがたいです。wi-fi が使えるようになったのも助かります
- ・スペースにゆとりがあって良い
- ・いつも気持ち良く使わせていただいています
- ・安価で使えてありがたいです
- ・ヨガマットの貸出しや大きな鏡、とても使いやすい。清掃も徹底されて良いと思います
- ・研修室は独立しているので、静かで使いやすい
- ・非常に使い易く、便利です
- ・テニスコートは1面で使いやすいです。表面を整備して下ざるとさらに良くなると思います
- ・いつも整頓されており、助かります
- ・きれいに整頓されていて動きやすいです
- ・机、イスの準備をしなくて良いから使いやすい
- ・鏡が前面にあり、動作の確認が出来る

【使いにくい】

- ・テニスコートの表面が荒れている
- ・テニスコートのヒビワレが気になる
- ・テニスコートにひび割れがありボールに影響する
- ・テニスコートにきれつがあり足が引っかかってあぶない
- ・テニスコートにひびが入っている ボールが外にでやすい
- ・テニスコートにひびわれ（直しているようですが）ラインが消えかかっている
- ・掃除の時、掃除機の上とロッカーの中が汚い
- ・広くて良いのですが、照明が少々暗い
- ・部屋は快適ですが、トイレが古いです。しょうがないですね
- ・アートルームの机椅子の整備片付けが大変
- ・ブラインドがよく故障中
- ・後片づけ等のルールがわかりにくい
- ・冬は床が冷たいので利用しづらい

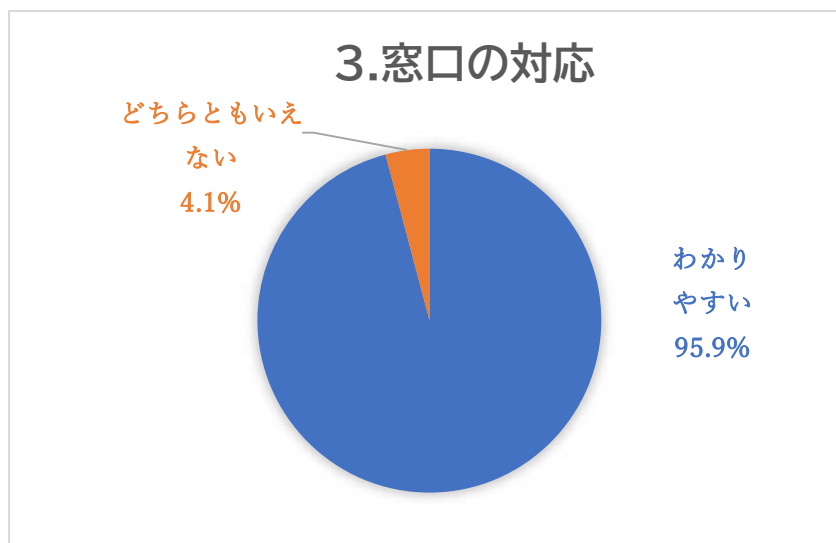
【要望】

- ・ピアノの調律をお願いします（→2023 年 12/8 に実施）
- ・周囲のフェンスを高くしていただきたい
- ・イーゼルを新しくしてください
- ・雨はけ用の道具がより充実しているともっと良いです
- ・道路側にもう少し高いフェンスがあるとボールが出ない
- ・前後あわせて2時間を十分に利用したい
- ・21 時より後まで使えたらうれしいです

- ・テニスコート表面がザラザラやひびがあるのでグリーンのコーティング（高価なコーティングでなくて良い）をしてほしい
- ・アートルームの椅子の収納時に倒れやすい。底面に3～4本、横棒を挿入する方法もあるかもしれません
- ・トイレをきれいにしてほしい
- ・床がとても冷たいので（冬は特に）床材を替えていただきたい

3. 窓口の対応はわかりやすいですか

□わかりやすい：185名 □わかりにくい □どちらともいえない : 8名



3. 窓口の対応はわかりやすいですか

【わかりやすい】

- ・とても良好です
- ・非常に良いと…いつもありがとうございます♡
- ・笑顔で対応していただきます
- ・皆さんいつも笑顔で対応してくれます
- ・応接が良く満足です
- ・対応が良く、皆さん親切で使用し易いです
- ・親切に説明下さいます
- ・受付の方の対応はやさしく、親切でとてもいいと思う
- ・親切にしてください助かります
- ・とても親切です。さわやかに声をかけていただき気持ちが良いです
- ・窓口のスタッフ対応はとても親切です
- ・電話でも直接でもとてもとても親切に気持ちよく対応して下さいます
- ・皆さん親切だと思います
- ・丁寧でとても感じが良いです
- ・非常に丁寧で優しい対応で安心して利用できます
- ・丁寧な対応ありがとうございます

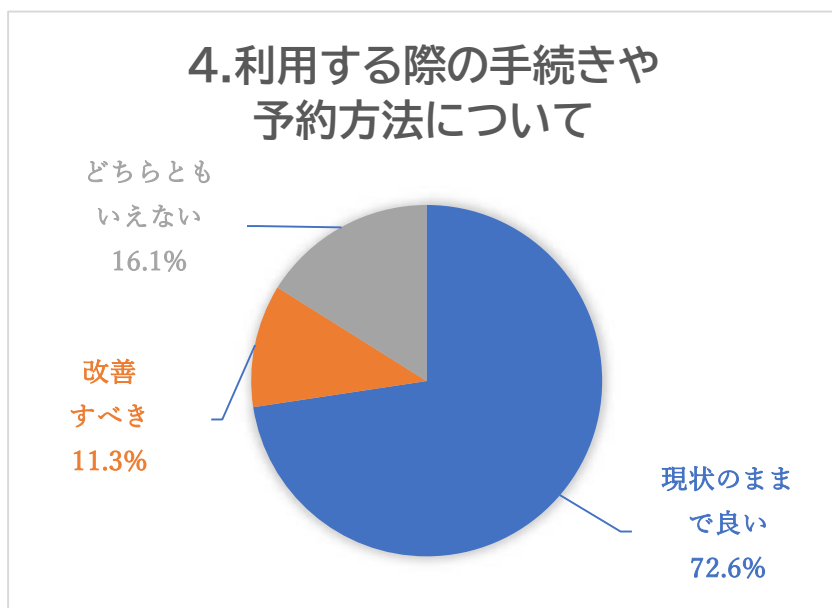
- ・丁寧で分かりやすいです
- ・丁寧に対応していただき、不便等全くありません
- ・コピー機をよく使わせていただくのですが、大変助かっています。ありがとうございます
- ・いつも感じのよい対応でありがとうございます
- ・挨拶をして頂き、話しやすい
- ・今の形で良いと思います
- ・分かりにくい時もあるが、印象が良いです

【どちらともいえない】

- ・手続は役員がやっているのだからわからない
- ・直接対応していないのだからわかりません

4. 利用する際の手続きや予約方法について、どう思いますか

□現状のままで良い：135 名 □改善すべき：21 名 □どちらともいえない：30 名



4. 窓口の対応はわかりやすいですか。

【現状のままで良い】

- ・以前よりスムーズで時短になり助かっています
- ・わかりやすいです。いつも親切です
- ・電話口での分かりやすい予約は助かります
- ・今の形で良いと思います
- ・特に問題を感じたことがないです

【改善すべき】

- ・団体登録の時に宗教の集まりでない事を確認してコードを登録しますが、利用のたびに確認するのは意味がないです。テニスコートで宗教の集まりなんかやった実績があるのでしょうか
- ・出来れば、利用不許可事項の確認と利用報告書の簡素化を希望しています

— キャンセルについて—

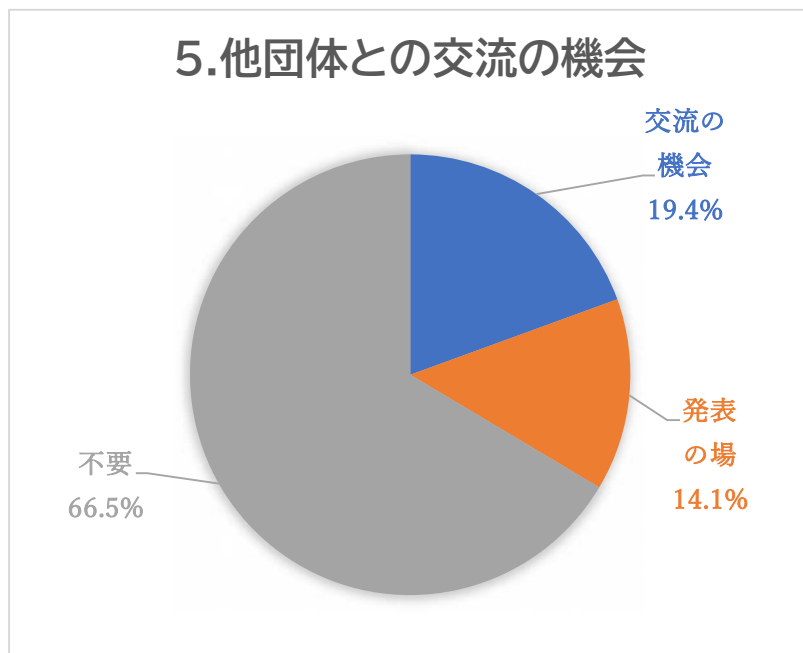
- ・キャンセル方法等も教えていただいています
- ・機会損失観点から多少面倒なやり方でもよいのでキャンセル可能にしてほしい、1週間前まで、現地でしか受けつけないなど
- ・申込み決定後1週間以内のキャンセルがキャンセル料無しで受けられるという規定は見直すべきです。「利用日の1週間前」までは無料でキャンセルを受け付けてください。多くの施設でこの規定が採用されています。磯子センター等
- ・1週間以内に本予約後、キャンセルできない点が不便です。利用数日前までにキャンセル可ですと助かります

— 予約方法について—

- ・出来れば横浜市のスポーツセンターのようにインターネットで会場の予約ができる様にしたい
- ・抽選会に月に1回メンバーが参加しています。よりスムーズな方法があれば希望いたします
- ・予約をネットにしてほしい
- ・ネット予約は便利です
- ・インターネットで予約出来ると良い
- ・ネットで予約が完了出来ると有り難い
- ・ネットで予約できるようになると良いかと思います(抽選も)
- ・web 予約になっていったらうれしいです。抽選のままも好きです♡
- ・3ヶ月で6回予約できたら良いですね
- ・もっと簡単にしたい
- ・もっと簡単便利な方法に改善すべき
- ・利用回数5回→6回の方が利用しやすい
- ・現在5回までのところぜひ6回までにしていただきたいです
- ・前金制だと2回も行く事になり面倒です。市営コートは当日払いです。紙の書類が多いと思います。当日払いにすれば使用許可書の書類が廃止できます
- ・3ヶ月5回という制限は廃止してほしい。月2回は許可してほしい
- ・ウェブで申し込み、後日結果発表にしていだけたらと！
- ・時間がかかりすぎると思う

5. 他団体との交流の機会、または今後どのようなイベントがあると良いですか。

□交流の機会：33 名 □発表の場：24 名 □不要：113 名



【交流の機会】

- ・懇親会の中で交流したい
- ・他の太極拳団体との交流等
- ・似たような活動をしている団体のメンバーと気軽に話せるお茶会(団体同士の交流)
- ・合唱で利用されている他団体との交流、発表会等親睦が図れれば良いと思います
- ・交流の場があるとは知らなかったもので、会の人たちにも知らせて（教えて）みたいです

【発表の場】

- ・日頃の練習の成果の発表の場があるとうれしい
- ・利用団体の文化祭のような発表の場
- ・特になし。会として展覧会公開

— その他—

- ・利用団体の紹介コーナー(ロビー等に掲示)
- ・利用団体の紹介パンフレット(各団体が原稿を書いてそれをまとめて印刷)
- ・活動テーマ別（子育てなど）の団体の集まりがあると、チラシ交換などできて良いと思う。
- ・年に1度で良いので2,3百人がはいる会場を借りて（例えば杉田劇場）を借りてやってはどうか
- ・複数の団体で小さなイベント「社会教育コーナーまつり」（外部の人に活動を知ってもらう）
- ・オケなので何かイベントでよんでいただけたらと思います
- ・イベントはいろいろ大変でしょうね～
- ・各団体のブースに立ち寄れるようなイベントがあると話をすることもできて楽しいと思います。
- ・オープンクラスや見学の機会があればいい
- ・あれば良いと思いますが、どのようなイベントとなると良いアイデアが浮かばず、申し訳ありません

【不要】

- ・テニスコートの使用のみのため特になし
- ・私たちは他団体の交流の機会を求めているので今まで通り気持ち良く利用できれば充分です
- ・特にありません。年寄集団なので細く長く使用させていただきます

— その他—

- ・健康マージャン等があれば良いと思う
- ・盆栽教室等があると良いです
- ・リクリエーションとかあれば面白いかも…

6. その他、当施設についてご意見・感想等がありましたらお書きください

- ・いつも良くして頂き感謝しています。月1回の抽選日もスムーズでこのままで、これからもよろしくをお願いします
- ・スタッフたち、みんないつも優しくてとても感謝しています
- ・高齢の自分にもわかりやすい説明をいただき感謝です。職員の方々の心遣いに安心してつかわせて頂いております
- ・いつも手ぎわよく対応していただきありがたく思っています。これからもよろしくお願いします
- ・利用させてもらうようになり40年になります。昔の方は上から目線でとても気をつかいましたが、運営が少しずつ変わる度に良い対応に変わってとても有難いです
- ・いつもありがとうございます
- ・いつも適切に対応して下さってありがとうございます
- ・夏の暑い日に保冷剤（バッグ入り）を貸していただき、ありがたかったです
- ・いつも挨拶し、子どもに声をかけてくださり、ありがとうございます
- ・とにかくいつも気持ちよくご対応いただき感謝でいっぱいです。ありがとうございます！
- ・いつも大切にに使わせていただいています 皆様の元気なお声で元気いただいています
- ・お世話になり、ありがとうございます。気持ち良く使わせていただいています
- ・気持ちよく利用させていただきありがとうございます。
- ・大変に丁寧で親切です。この施設管理を維持してってください
- ・いつもトイレや部屋がキレイで気持ちがいいです
- ・いつも笑顔で対応いただき気持ち良く利用させてもらっています
- ・図書コーナーの絵本の紹介や窓口に季節の折り紙が置いてあるので、気持ちがなごみます
- ・"地域の情報がたくさんあっていいです。季節によって飾りつけしてあって、心がなごみます
- ・いつもありがとうございます。何事も丁寧で使いやすいです。今後とも宜しくお願いします
- ・広い部屋が低料金で使えて、有難いです

【要望】

- ・ピアノを使用しています。予算もおありでしょうが調律の頻度を上げて下さるとうれしいです。
楽器のメンテナンスは、結局は寿命を延ばすことにつながります
- ・トイレ（男性用の個室）にウォッシュレットを導入してください
- ・冬、トイレの便座冷たい。今時、何処にも（公衆を除き）ありません
- ・トイレが寒いので対策して下さいとうれしいです！

- ・トイレの便座が冷たいので改善してほしい
- ・床が冷たくて、冬は厳しいです
- ・トイレの便座、冷たく困る。公やけでも施設としては不備ですね
- ・トイレ設備が不十分です。特に男子便座は、冬は困る。女子トイレも？
- ・施設利用料金を少し下げてもらいたい
- ・利用の変更やとりやめる場合の規則を普通のコートの様に利用数日前までならキャンセル料はかからず、利用数日後以降ならキャンセル料 100%お支払いした方が利用者にとって大変使いやすくなると思います
- ・照り返しが眩しい。公園の木とサートブスが重なり見にくい
- ・公園との境目、ネット手前のスペースにボールが入る
- ・いつの日かオニムコートにリニューアルできるといいですね！！（料金 UP して）
- ・開館時間をもっと早くしてほしい。9時から部屋を使うことがほとんどのため。本館を20年以上利用しているが、本管理者で時間が遅くなった
- ・9時開始の場合、5分前に開けていただくと助かります
- ・会場の時間を9時ちょうどでなく、5分前か10分前位に早めてほしい。練習前の準備時間として必要です
- ・そうじ機のコードが短い

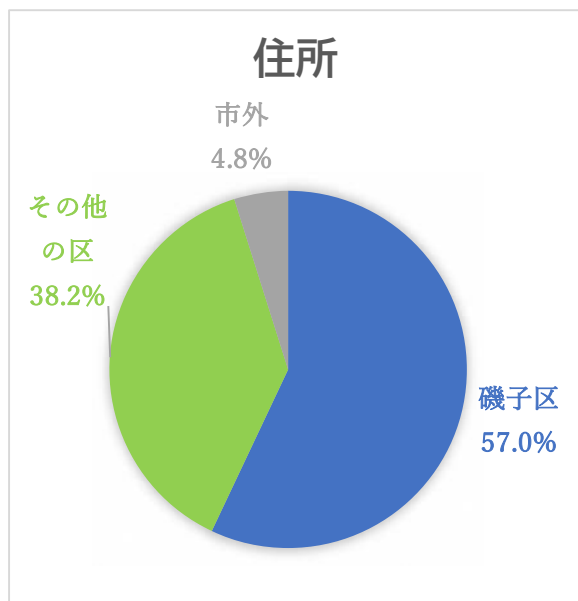
◎最後に、お差支えなければご記入ください（統計資料としてのみ使用）

【年代】

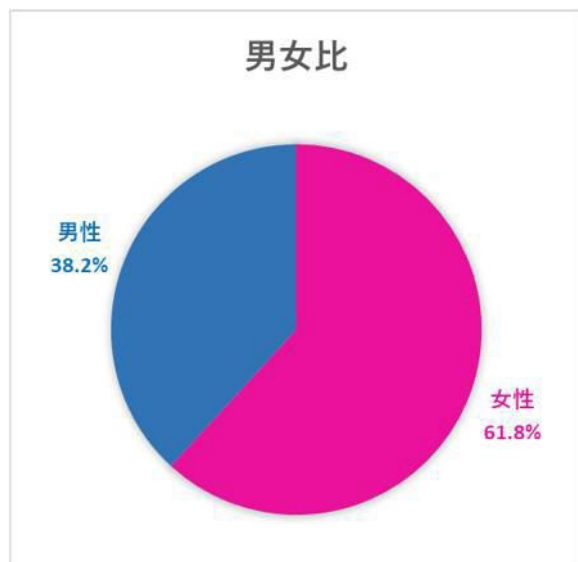
□10代:5名 □20代:1名 □30代:9名 □40代:12名 □50代:21名 □60代:42名
□70代:79名 □80代以上:21名



【住所】 □磯子区:106 名 □その他の区:71 名 □市外:9 名



【性別】 □女性: 115 名 □男性: 71 名



【利用頻度】□初めて:3 名 □月1回:43 名 □月2回:92 名 □週1回:32 名
□その他:18 名

